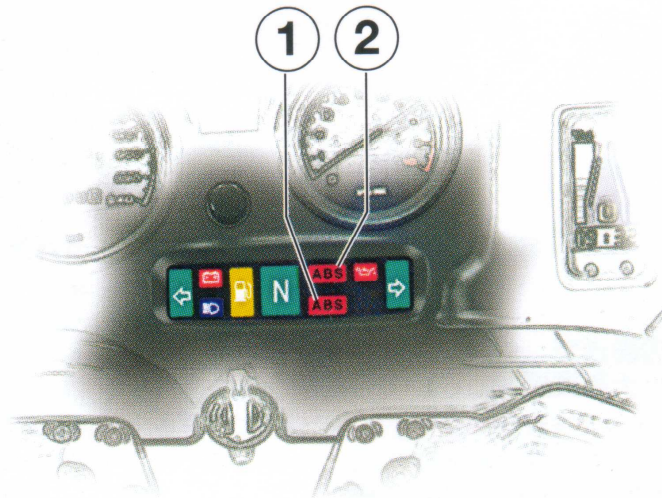




ABSの機能点検

イグニッションをオンにすると、ABSは自動的に起動します。

ABS警告灯(1)と(2)が同時に点滅します。

ABS自己診断機能

発進後、モーターサイクルの速度が5km/h以上になると：

- すべての機能の診断が開始されます。診断の開始は、音で確認できます。
- ABSの機能に異常がない場合は、ABS警告灯(1)と(2)が消えます。



重要事項:

ABS装着車では、高出力の無線機器は使用しないでください。ABSの機能に悪影響を与える恐れがあります。

ABS警告灯の意味

- ABS警告灯(1)と(2)が交互に点滅するか、点灯したままになった場合は、ABS機能が利用できないことを表します。
- イグニッションをいったんOFFにし、再びONにします。
- ABS警告灯(1)と(2)が同時に点滅する場合は、なんらかの外的な原因(バッテリーの電圧低下など)でABSが一時的に作動しなくなったことを表します。原因を取り除くと、ABSは再び正常に作動します。

ABSの故障

- ABS警告灯(1)と(2)が交互に点滅する場合、ABS機能は利用できません。
- イグニッションをいったんOFFにし、再びONにした後もこの症状が現れる場合は、ABSが故障しています。BMWモーターサイクル正規ディーラーに点検を依頼してください。



注意:

この場合は、BMWモーターサイクル正規ディーラーに点検を依頼する必要があります。自己診断にパスすれば、ABSは正常に作動します。



重要事項:

ABSに故障が発生した場合は、ただちにBMWモーターサイクル正規ディーラーに修理を依頼してください。